

〔資料〕 毎日新聞社・埼玉大学社会調査研究センター共同時事問題調査
「日本の世論 2013」（寄付つき）結果

毎日新聞社と埼玉大学社会調査研究センターは、2013年11月、時事問題に関する全国世論調査「日本の世論 2013」を実施した。調査は郵送方式で行われたが、今回は調査への「回答」と社会事業団への「寄付」とをセットにした新しい方式を導入した。

従来の調査においては、協力してくれた人に謝礼（図書カードなど）を送るのが通例となっている。新方式の調査では、回答者に謝礼分を寄付してもらう。社会の公共財としての世論調査という特性を踏まえ、調査に答えることと社会参加とを結びつけようという試みであった。具体的には、回答者の同意を得たうえで、謝礼相当分（1人500円）を毎日新聞社から社会事業団に寄付する。寄付の対象は、あしなが育英会の「遺児への奨学金」などの4事業と毎日新聞東京社会事業団の「毎日希望奨学金」の計5事業で、この中から回答者に希望する事業を選んでもらった。

今回の調査では、調査票の最後の余白覧に、回答者のうち7%ほどの人がコメントを寄せてくれた。内容としては、「こんなことをやって意味があるのか」という意見はほとんど存在せず、肯定的な意見が多数を占めた。調査の意図をそれなりに受け止めてもらえたのではないだろうか。

いま、世の中から寛容さが失われつつある。世論調査にしても、「回答への対価」として謝礼を用意するのが当たり前になってきた。そういう状況だからこそ、「対価」を社会への「寄付」に変える新しい形があってもいいのではないか。今回は、そういう実験だった。

このままいくと、世論調査は（国民に）「申し訳ありませんが」とエクスキューズしながら、一方で対価をつり上げて何とか回収率を確保するものになりかねない。それを少しでも反転させたいという思いを「寄付」に込めてみた。毎日新聞だけではなくて、他の新聞社がどう受け止めてくれるかにも注目したいと思う。

世論調査に関する評価質問（問26）に対しては、「世論調査は必要だ」という回答が58%を占めた。答えを寄せてくれた人たちなので、好意的なのは当然と言えば当然だが、新聞を読まない20代、30代の若い世代でも6割近くに達した。「新聞社の世論調査は、それなりに正確に、時々世論を反映している」という認識が定着していると言えるだろう。だからこそ、調査をする側はもう一度、その責任を自覚しなければならない。

調査の回答内容を総括すると、年齢に関係なく、多くの人たちが将来に対しての不安を感じていることが見受けられる。そこからは「これ以上、世の中は

良くなる見込みがないから（家族など）今あるものを何とか守りたい」という「現状優先型保守主義」のような心情が読み取れよう。将来に不安を感じているのに今は幸福であるとか、憲法改正とか原発への不安を感じながら、監視カメラに対しては肯定的だとか、矛盾した回答が共存している。イエスカノーかでは言い表せない意識。それが非常に印象的である。

世論調査の役割の一つは、こうした国民の意識を記録するにほかならない。定期的に国民意識の変化を記録する調査が少なくなっているため、何とかそういう調査の枠組みを維持していければと思う。 （文責：松本正生）

毎日新聞社

埼玉大学社会調査研究センター 有効回収率 62% (1,492/2,400)

整理番号

時事問題調査「日本の世論 2013」(寄付つき)

毎日新聞社は、埼玉大学社会調査研究センターと共同で、時事問題の世論調査を実施し、くらしや外交、エネルギーなどに関する国民世論を報道したいと考えております。

全国 240 市区町村の選挙人名簿から、無作為に 2400 人の方を抽出したところ、あなた様に調査をお願いすることになりました。ぜひ、ご意見をお聞かせください。ご回答いただいた内容は、統計的に処理し「〇〇に賛成△△%」といった形で分析しますので、お名前や回答内容が外部に漏れることはありません。ご記入の調査票は集計後に断裁し、情報管理を徹底いたします。調査結果は 12 月中に、毎日新聞に掲載する予定です。

調査には、ご本人様がお答えください。右上にある「整理番号」は、調査票が返送されたかの確認や集計を匿名で行うためのものです。

誠に恐縮ですが、11月13日(水)までに、同封の封筒(切手不要)にてご返送くださいますようお願いいたします。

★この調査は、ご回答いただいた方お一人につき、毎日新聞社が「あしなが育英会」もしくは「毎日希望奨学金」に 500 円を寄付する「寄付つき世論調査」です。調査票の 7 ページに寄付事業のリストを掲載していますので、よいと思うものに○をお付けください。○印がない場合は、「あしなが育英会の活動全般」を選択させていただきます。ご協力いただいた方には、寄付に関する報告書をお送りいたします。

お問い合わせ：毎日新聞社世論調査室 Tel:03-3212-1339 Fax:03-3211-0891 E-mail:yoron1920@mainichi.co.jp

以下の問いに当てはまる番号に○をお付けください

あなたは男性ですか、女性ですか。

1. 男性 (47)
2. 女性 (53)

あなたは何十代ですか。

1. 20代 (10)
2. 30代 (16)
3. 40代 (16)
4. 50代 (17)
5. 60代 (21)
6. 70代 (14)
7. 80歳以上 (7)

(%)

問1 あなたは、安倍内閣を支持しますか、支持しませんか、それとも関心がありませんか。1つ選んで番号に○をつけてください。

1. 支持する (50)
2. 支持しない (28)
3. 関心がない (20)

問2 あなたは、どの政党を支持していますか。1つ選んで番号に○をつけてください。

1. 自民党 (37)
2. 民主党 (5)
3. 日本維新の会 (5)
4. 公明党 (4)
5. みんなの党 (3)
6. 共産党 (4)
7. 生活の党 (0)
8. 社民党 (1)
9. 新党改革 (0)
10. その他 () (1)
11. 支持する政党はない (39)

次のページの問題3に進んでください

問3 お宅では、去年の今ごろと比べて、ひと月に使うお金が増えましたか、減りましたか。1つ選んで番号に○をつけてください。

1. 増えた (36)
2. 減った (17)
3. 変わらない (47)

問4 あなたは、何歳ごろまで働きたいと思いますか。1つ選んで番号に○をつけてください。

1. 50歳未満 (3)
2. 55歳まで (3)
3. 60歳まで (16)
4. 65歳まで (23)
5. 70歳まで (12)
6. 75歳まで (3)
7. 働ける限り (29)
8. わからない (9)

問5 10年後の日本は今より住みやすい国になっていると思いますか、思いませんか。1つ選んで番号に○をつけてください。

1. 思う (10)
2. 思わない (62)
3. わからない (27)

問6 日本がかかえる社会問題や政策課題の中で、あなたが不安に思っていることがらを選んで番号に○をつけてください。(いくつでも)

1. 就職 (28)
2. 失業 (24)
3. 所得 (38)
4. 年金 (83)
5. 医療 (49)
6. 教育 (28)
7. 治安 (21)
8. 1人暮らし (22)
9. インターネット社会 (23)
10. 原発・エネルギー (54)
11. 地球温暖化・異常気象 (51)
12. 巨大地震 (44)
13. 自然災害 (38)
14. 外交 (27)
15. 憲法改正 (22)
16. その他 (2)

問7 企業が今より社員を解雇しやすくなるようにすれば、新たな雇用機会が生まれるという意見がありますが、あなたはどう思いますか。1つ選んで番号○をつけてください。

1. そう思う (11)
2. そうは思わない (71)
3. わからない (17)

問8 年金制度は現在、現役世代が払った保険料をお年寄りの年金財源に充てる「賦課(ふか)方式」で運営されています。これに対し、保険料を自分のために貯蓄し、老後に受け取る「積み立て方式」にすべきだという意見もあります。あなたなら、どちらを選びますか。1つ選んで番号に○をつけてください。

1. 賦課方式 (14)
2. 積み立て方式 (63)
3. わからない (21)

問9 国の予算は、以下のような分野に配分されています。財政状況が厳しい中、削減してもよいと思う分野を1つだけ選んで、番号に○をつけてください。

1. 社会保障 (4)
2. 地方への交付金 (7)
3. 公共事業 (22)
4. 防衛 (12)
5. 教育 (2)
6. 科学技術振興 (4)
7. 農漁業対策 (5)
8. ODA (政府開発援助) (34)

問10 日本の国の借金は、国内総生産(GDP)の2倍を超える1,000兆円に達しました。あなたは日本の財政が破綻する不安を感じるがありますか。1つ選んで番号に○をつけてください。

1. 非常に感じる (32)
2. ある程度感じる (49)
3. あまり感じない (15)
4. 全く感じない (2)

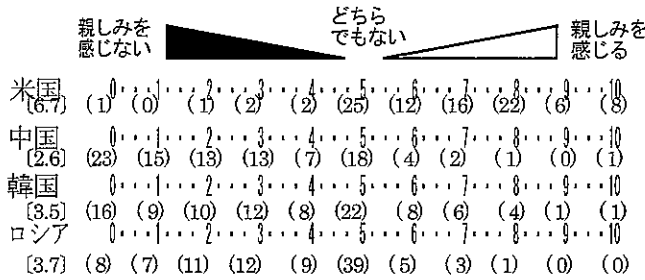
問11 街頭や道路などで人々を監視するカメラが増えています。あなたは監視カメラについてどう思いますか。1つ選んで番号に○をつけてください。

1. 安全のために必要だ (57)
2. 安全のために必要だが、監視されるのは不安だ (41)
3. プライバシーを侵害しており、撤去すべきだ (1)

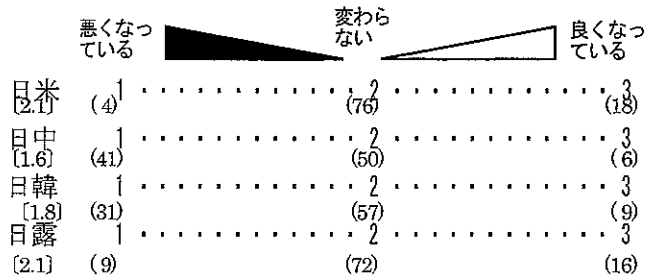
次のページの間12に進んでください

問12 米国、中国、韓国、ロシア各国との関係についてお尋ねします。

a) 4つの国に対し、どの程度「親しみ」を感じますか。10点満点で数字に○をつけてください。



b) 4つの国と日本との10年後の関係は、現在と比べてどう変化していると思いますか。3点満点で数字に○をつけてください。



問13 日本の外交や安全保障をめぐって、あなたが「心配だ」と思う課題は何ですか。次の中から選んで番号に○をつけてください。(2つまで)

1. 沖縄などの米軍基地問題 (17)
2. TPP(環太平洋パートナーシップ協定)交渉の行方 (22)
3. ODA(政府開発援助)額の削減 (2)
4. 日本経済衰退の外交への影響 (20)
5. 北朝鮮問題 (27)
6. 集団的自衛権の行使や自衛隊の海外派遣など憲法9条をめぐる行方 (22)
7. 尖閣諸島の問題 (27)
8. 竹島の問題 (12)
9. 北方領土交渉の行方 (6)
10. 歴史認識をめぐる問題 (18)
11. 国内の排外主義的意識の高揚 (5)
12. その他 () (1)

問14 沖縄県には、在日米軍基地の74%が存在しています。沖縄の米軍基地負担についてどう思いますか。1つ選んで番号に○をつけてください。

1. 軽減すべきだ (60)
2. 現状のままでよい (18)
3. わからない (21)

問15 沖縄の基地の一部を他の都道府県に移設することに賛成ですか、反対ですか。1つ選んで番号に○をつけてください。

1. 賛成 (44)
2. 反対 (27)
3. その他 (27)

問16a) 同盟関係にある米国などが武力攻撃を受けた時、日本に対する攻撃とみなして一緒に戦う権利を「集団的自衛権」といいます。あなたは、集団的自衛権の行使に賛成ですか、反対ですか。1つ選んで番号に○をつけてください。

1. 賛成 (28)
2. 反対 (54)
3. その他 (15)

下の質問に進んでください

「1. 賛成」と答えた方への質問

b) 日本は集団的自衛権を憲法上行使できないとされてきました。もし、集団的自衛権を行使できるようにするとすれば、どの方法によるべきだと思いますか。1つ選んで番号に○をつけてください。

1. 政府の憲法解釈を変更する (31)
2. 憲法を改正する (60)
3. わからない (9)

問17 日本政府は、この次に中国、韓国それぞれの政府と協議をしたら、どんな議題を最も重視すべきだと思いますか。中国、韓国について1つだけ選んで、空欄にそれぞれ○をつけてください。

	中国	韓国
1. 友好関係の進展	(18)	(20)
2. 経済関係	(8)	(4)
3. 領土や領海の問題	(27)	(16)
4. 軍事的衝突の回避策	(9)	(4)
5. 「歴史認識」をめぐる問題	(8)	(25)
6. 東アジア地域の安定	(7)	(6)
7. 文化的な交流促進	(3)	(4)

次のページの間18aに進んでください

問 18a) あなたは憲法を変えた方がよいと思いますか、思いませんか。1つ選んで番号に○をつけてください。

- 1. 思う (38)
- 2. 思わない (34)
- 3. わからない (27)

下の質問に進んでください

「1. 思う」と答えた方への質問

b) 憲法9条について、あなたの考えに近いのは次のうちどれですか。1つ選んで番号に○をつけてください。

- 1. 改正して、自衛隊の存在や役割を明記する (74)
- 2. 改正して、他国同様に正式な軍隊を持つ (20)
- 3. 改正しない (5)

問 19 日本にとって天皇制は必要だと思いませんか、思いませんか。1つ選んで番号に○をつけてください。

- 1. 思う (66)
- 2. 思わない (15)
- 3. わからない (18)

問 20 憲法で、天皇は「日本国の象徴」と位置づけられています。これを「日本国の元首」にすべきだという意見がありますが、あなたはどのように思いますか。1つ選んで番号に○をつけてください。

- 1. 「元首」に替えるべきだ (4)
- 2. 「象徴」のままでよい (82)
- 3. わからない (14)

問 21 あなたは女性の天皇に賛成ですか、反対ですか。1つ選んで番号に○をつけてください。

- 1. 賛成 (68)
- 2. 反対 (13)
- 3. わからない (19)

問 22 日本は原子力を基幹エネルギーと位置づけ、発電量を増やしてきました。日本にとって、原子力を重視するエネルギー政策は必要だったと思いませんか、思いませんか。1つ選んで番号に○をつけてください。

- 1. 思う (33)
- 2. 思わない (48)
- 3. わからない (18)

問 23 2011年3月11日の東京電力福島第1原発事故の直後と現在で、あなたの原発への関心はどのように変わりましたか。それぞれ、あてはまる数字に○をつけてください。

	ほとんど 関心なし	あまり 関心なし	ある程度 関心あり	大いに 関心あり
3.11直後	1 (5)	2 (10)	3 (26)	4 (55)
現在	1 (1)	2 (7)	3 (39)	4 (49)

問 24 日本の原子力発電所について、あなたの考えに近いのはどれですか。1つ選んで番号に○をつけてください。

- 1. 将来も維持すべきだ (9)
- 2. 当面は維持し、将来は廃止すべきだ (59)
- 3. 今すぐ廃止すべきだ (24)
- 4. わからない (6)

問 25 日本のエネルギーの将来についておうかがいします。2030年ごろのエネルギー源として重視すべきだと思うものを選んで番号に○をつけてください。(2つまで)

- 1. 石油 (6)
- 2. 石炭 (1)
- 3. 天然ガス(シェールガスを含む) (41)
- 4. バイオマス (14)
- 5. 原子力 (6)
- 6. 水力 (15)
- 7. 風力 (21)
- 8. 太陽光 (68)
- 9. その他 (8)

問 26 あなたは、世論調査についてどのような考えを持っていますか。1つ選んで番号に○をつけてください。

- 1. 必要だ (58)
- 2. 必要ない (7)
- 3. わからない (34)

問 27 あなたは今の生活に満足していますか。1つ選んで番号に○をつけてください。

- 1. 大いに満足している (5)
- 2. ある程度、満足している (60)
- 3. あまり満足していない (27)
- 4. 全く満足していない (7)

次のページの間 28 に進んでください

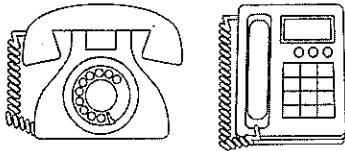
問 28 あなたは現在、どの程度幸福と感じていますか。1つ選んで番号に○をつけてください。

1. 大いに感じている (11)
2. ある程度、感じている (65)
3. あまり感じていない (20)
4. 全く感じていない (3)

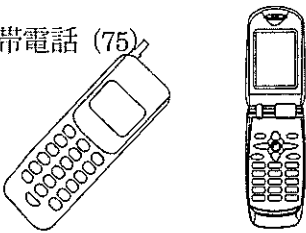
◆最後に、今回の調査結果を統計的に処理するために、いくつかおうかがいします。

あなたのご自宅にある通信・通話・情報機器はどれですか。あてはまる番号に○をつけてください。(いくつかでも)

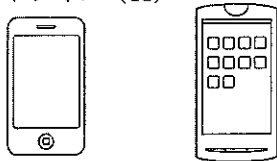
1. 固定電話 (86)



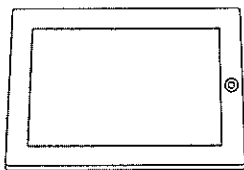
2. 携帯電話 (75)



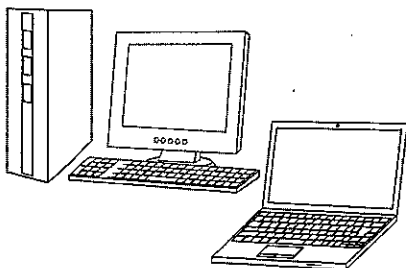
3. スマートフォン (48)



4. タブレット端末 (15)



5. パソコン (67)



あなたは家から電話をかける時、主に固定電話を使いますか、携帯電話やスマートフォンを使いますか。1つ選んで番号に○をつけてください。

1. 固定電話 (43)
2. 携帯電話・スマートフォン (54)
3. 電話をかけない (2)

あなたのご職業を教えてください。1つ選んで番号に○をつけてください。

- 下の質問に進んでください
1. お勤め (48)
 2. 自営業主、自由業者 (9)
 3. 家族従業 (2)
 4. 専業主婦(夫) (15)
 5. 学生 (2)
 6. その他() (3)
 7. 仕事をしていない (20)

「1. お勤め」「2. 自営業主、自由業者」「3. 家族従業」と答えた方への質問

あなたの職業は次のどれにあたりますか。1つ選んで番号に○をつけてください。

1. 経営者、役員、管理職 (20)
2. 正社員、正職員 (42)
3. パート、アルバイト、契約社員、臨時社員、嘱託社員 (32)
4. 派遣社員 (2)
5. その他() (3)

あなたは一人住まいですか。それとも親や家族と同居されていますか。1つ選んで番号に○をつけてください。

1. 一人住まい (11)
2. 親や家族と同居 (83)
3. その他 (5)

あなたのお住まいの形態について、1つ選んで番号に○をつけてください。

1. 賃貸 (22)
2. 持ち家 (75)
3. それ以外 (3)

次のページの質問に進んでください

あなたは、お住まいの市区町村の行政サービスに満足していますか。1つ選んで番号に○をつけてください。

1. 大いに満足している (3)
2. ある程度、満足している (58)
3. あまり満足していない (32)
4. 全く満足していない (6)

あなたには、お子さんがいますか。どちらかの番号に○をつけてください。

1. いる (73)
2. いない (26)

あなたが最後に在籍した(または現在在籍している)学校を1つ選んで、あてはまる番号に○をつけてください。

1. 中学校(旧制高等小学校含む) (11)
2. 高校(旧制中学含む) (42)
3. 高専・短大・専修学校 (20)
4. 大学(旧制高専含む) (24)
5. 大学院(修士・博士) (2)
6. わからない (1)

ご協力ありがとうございました。

この回答用紙は、返信用封筒(切手は必要ありません)に入れ、11月13日(水)までに、ご返送ください。早めにご投函いただければ幸いです。

調査について、ご意見やご要望があれば、下の余白にご記入ください。

寄付について

この調査は、社会事業を行う団体への寄付とセットになった新しい形の世論調査です。

通常の世界調査では、回答をしてくださった方に謝礼（図書券 500 円分）をお送りしています。今回の世論調査は、謝礼をお送りする代わりに、回答者お一人につき 500 円を毎日新聞社から「あしなが育英会」もしくは「毎日希望奨学金」に寄付させていただきます。趣旨をご理解くださいますようお願い申し上げます。

なお、寄付金の使い道については、回答者ご自身で選んでいただけますので、下記からよいと思う事業（1～5）を1つ選び○をつけてください。希望される方には、後日、寄付に関する報告書をお送りいたします。

★あしなが育英会 <http://www.ashinaga.org/>

1. 遺児への奨学金 (21)
2. 遺児の心のケア (5)
3. 海外遺児の支援 (2)
4. あしなが育英会の活動全般 (38)

★毎日希望奨学金（毎日新聞東京社会事業団が運営）<http://www.mainichi.co.jp/shakaijigyo/>

5. 東日本大震災の遺児への奨学金 (34)

寄付報告書の送付（どちらかに○をつけてください）

希望する
(22)

希望しない
(78)